

令和3年度第2回松戸市立博物館協議会 会議録

日 時	令和3年11月14日（日）14時～16時
場 所	松戸市立博物館 実習室
出席者	<p>（委員）</p> <p>委員 西郡 泰樹          委員 岡田 啓峙          委員 谷鹿 栄一          委員 百田 清美          委員 濱島 正士          委員 佐藤 孝之          委員 小島 孝夫          委員 日高 慎</p> <p>（事務局）</p> <p>教育長 伊藤 純一          生涯学習部長 渡部 優樹          博物館館長 望月 幹夫          博物館職員 7名</p>
議 題	<p>1. 会長・副会長互選</p> <p>2. 松戸市立博物館常設展示利用者調査の報告について</p> <p>3. 企画展「古墳時代のマジカルワールド」内覧</p>
公開 非公開	公開（傍聴者0人）
配布資料	<p>会議次第</p> <p>【資料】常設展示利用者調査報告、利用者調査回答フォーム</p> <p>【当日資料】デジタルミュージアムについて</p> <p>【その他】企画展チラシ、こども用ワークシート</p>

## 1. 会長・副会長互選

**事務局**：会長及び副会長につきましては、松戸市立博物館管理運営規則第13条の規定により、「委員の互選によりこれを定める」となっている。

選定にあたり、協議をお願いする。

**委員**：今までお願いしてきた、濱島委員をお願いするのはどうか。

**委員**：異議なし

**事務局**：濱島委員お願いできるか。

**濱島委員**：了解した。

会長は、濱島委員に決定した。

**事務局**：続いて、副会長については、いかがか。

**委員**：佐藤委員はいかがか。

**委員**：異議なし

**事務局**：佐藤委員いかがか。

**佐藤委員**：了解した。

副会長は、佐藤委員に決定した。

## 報告事項1

### 松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画について

現在は、計画の具体的な取組内容をより詳細に検討しているところである。

また、計画関連の付編についての内容も検討している。

これから報告する常設展示利用者調査について、関連法、協議会委員の名簿など、付編の内容を検討している。

これをとりまとめ、次回協議会へ諮る。

## 2. 松戸市立博物館常設展示利用者調査の報告について

資料に基づいて、説明及び報告をした。

**委員**：親子の場合、親が回答する可能性が高いと思う。こどもからも回答を得られるような仕組みを考えてはどうか。

**事務局**：今後、こどもからの意見も取れるように検討する。

**委員**：調査の概要に、「緊急事態宣言を発令していた」などのような文言を記載してはどうか。緊急事態宣言発令中ということで、来館者がどこから来たかにも影響しているのではないか。

自分で回答した割合と代理で回答した割合はわかっているか。また、回答の日時は把握しているか。曜日による変化があると思う。

**事務局**：「緊急事態宣言発令中」などの旨、明記する。割合については、記録していない。今後の検討材料とさせていただく。回答日時は記録しており、曜日毎の整理は可能である。

**委員**：回答は、利用者全員からとれたのか。

**事務局**：期間中の利用者 2,171 人のうち約 600 人（グループの代表者 207 人）から回答が得られた形となる。

**委員**：市外、県外に出にくい状況での調査だと思うが、その辺りはどういう結果だったのか。

**事務局**：従来は、市内 6：市外 4 という認識だったが、結果は、市内 4：市外 6 となった。影響があったかもしれない。

**委員**：この時期、松戸市立博物館がオープンしていたことは広く知られていたのか。

**事務局**：大々的にどこかに大きく広報などはしていない。近隣の博物館は揃ってオープンしていた。

**委員**：常設展示は狭い。通史的な順路ではなく、バラバラな島の配置でも良いのではないか。好きな箇所から見ることや今の生活と近い時代などから見ていくなど、リニューアル時に検討してはどうか。

**事務局**：順路等についても検討していく。

**委員**：松戸市立博物館を知ったきっかけなどは聞かない理由として何かあるか。

**事務局**：今回は質問していない。次回以降検討する。

**委員**：今回の調査期間が 4～5 月であったが、こどもたちが来ることができる時期としては微妙である。今後やるとした場合、夏休みなどにやっても良いのではないか。

**事務局**：常設展示は、義務教育終了程度の利用者を想定した内容である。こどものデータを得るならば、令和元年度に開催した「こどもミュージア

ム」のような展示で調査をした方が、効果的かもしれないとも考えている。

## 報告事項 2

当日資料をもとに、松戸市デジタルミュージアムの説明及び報告をした。

### 3. 企画展「古墳時代のマジカルワールド」内覧

**委員**：内容は難しかったが、こどもたちが一生懸命にワークシートをやっていた。

**委員**：十分な解説の内容だったと思う。地図や各章に設けられていた大きなバナーなど展示効果としてとてもよかった。

**委員**：使い方などについてももう少し解説があっても良いのではないか。

**委員**：ワークシートについて、こどもの視点で、デザインもとても良かった。博物館の敷居が低くなったような気がしてとても良かった。

**委員**：お客さんがたくさんいた。ワークシートを一生懸命やっていた。興味を持てる内容で、飽きられない内容になっていたと思う。

**委員**：展示の雰囲気楽しかった。古墳の地図などが関連個所にあると良いと思った。

**委員**：こどもたちが一生懸命見ていた。ムササビ、馬のはにわなど印象にのこり、思いを馳せてもらえるのではないか。

### 4. その他

次回の博物館協議会は、令和4年3月頃に開催を予定している。